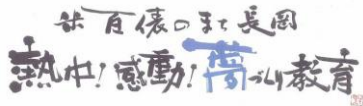


令和5年7月10日

報道機関各位



長岡市立神田小学校長

水難事故から身を守る！ 神田小が「命の教育～ういてまで～」を開催

神田小学校は、「自分の命、他者の命を大切にする」をテーマに、さまざまな学習に取り組んでいます。

このたび、講習会「命の教育～ういてまで～※」を開催し、水難事故から身を守る方法を学びます。

これは、令和2年度から学習指導要領体育科の指導内容に「安全確保につながる運動」が加わったことを機会に、3年前から講師を招き行っているものです。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

講習会「命の教育～ういてまで～」

- | | |
|---------|--|
| 1 日 時 | 7月13日(木) 午前10時35分～11時55分(3、4年生)
午後 1時50分～ 3時20分(5、6年生)
7月14日(金) 午前10時35分～11時55分(1、2年生) |
| 2 場 所 | 長岡市立神田小学校 プール(長岡市西神田町2丁目3番地) |
| 3 講 師 | 一般社団法人水難学会指導員 柿本英信さん(長岡市消防本部勤務) |
| 4 内 容 | もし海や川で溺れたら、自分の命を守るためにどのように行動したらよいか、実技をとおして学びます。 |
| 5 参 加 者 | 全校児童 126人 |



▲一昨年の様子

※ういてまで

衣服を着用した状態で水難事故に遭遇した際、仰向けの状態で呼吸を確保し、できるだけ体力を使わないように救助を待つことで、生還できる可能性を高める自己救命策。一般社団法人水難学会が提唱し、全国の多くの小中学校が水泳授業で取り入れている。

(問い合わせ：長岡市立神田小学校 教頭 種岡 Tel：0258-32-1034)